

交差 今春エキマエからリスタート

株式会社秋田放送(ABS)
代表取締役社長 立田 聡 (昭和50卒)

山の上の学校はいつの時代も神々しい。懐かしい学びやなに何か寄せ付けないものも感じるの、誇れる足跡を残していないという負い目かもしれない。そんな私に本欄の執筆について白羽の矢が立ったのは、弊社秋田放送が秋田駅西口に新築移転したからだろう。

1953(昭和28)年に県内初の民放ラジオ局「ラジオ東北」として産声を上げて67年目。完全移転を果たした4月1日は当社が山王でテレビ放送を開始して60年の節目にあたる。この間、多くの県民



新社屋の外観(ドローン空撮)

に進める中心市街地活性化の一助になればとプロジェクトに着手した。放送局は装置産業であり、建物以上に設備に膨大なお金がかかる。時に途方に暮れながらもない知恵を絞り、多くの皆さんに助言と励ましをもらって2018年3月に着工。結果的に構想から8年を要したが、コンパクトで機能的、何よりエキマエの景観にマッチし気軽に

に支えていただき悲願とも言える新社屋にたどり着くことができた。感謝の気持ちを中心に刻むリスタートの春である。2010年に54歳で社長に就任した。主にディレクターと記者しか経験のない私にとつてはまさに青天のへきれき。直後に東日本大震災が発生し、大規模災害時にも県民の安全安心に寄与できる社屋が必要と検討を始めたのが2012年だった。その後、JR東日本秋田支社の建て替えのタイミングで駅前という最高の場所を提供いただけることになり、JRや県・市が

立ち寄ってもらえる放送局になったのではと思っている。秋田駅周辺のかつてのにぎわいやテレビがお茶の間の象徴とされた時代を呼び起こすことは難しい。また、放送とインターネットの垣根が取り払われ、AIや高速・大容量の5Gの登場でコンテンツ競争は年々加速している。そんな時代だからこそラジオとテレビの媒体価値を磨き、長年培った番組やイベントの創出力、そして新社屋に散りばめた仕掛けを生かして、人と人と街をつなぐ、情報発信拠点でありたい。これがささやかな夢であり、お世話になった皆さんへの恩返しでもある。

秋高時代は社会部に所属し、夏休みには「巡検」と呼ばれるフィールドワークにいそしんだ。個性的な先輩たちに揉



心臓部のマスター室にて

まれ地域を訪ね歩いた経験が、その後の番組づくりや報道取材に携わる原点になった。同窓会長で元文部事務次官の銭谷眞美氏、前県教育長の米田進氏、43代校長の高橋眞氏も社会部の先輩。前校長で安田浩幸新教育長は後輩らしい。

社長になって丸10年。「おめえも秋高か」で他生の縁は深まり、各界で活躍する同窓生から有形無形の後押しを頂いて今がある。秋高のなせる業であろう。残念なのは、最近後輩がABSの門を叩いてくれないこと。そして、当時は文化部で吹奏楽部に数えるほどだった社会部の部員が数えるほどだという現実である。『もっと、秋田が好きになる。』ともにふるさとを元気の芽を握り起こしたい。

Profile



た・さとし / 1956年秋田市生まれ。早稲田大学法学部卒。1981年(株)秋田放送入社。2004年報道部長、2005年取締役報道制作局長、2008年常務取締役、2010年代表取締役社長に就任し現在に至る。この間、日本民間放送連盟理事、東北経済連合会政策議員などを務める。



株式会社
三光商店

稲庭うどん・そうめん製造

代表取締役社長

大島千明

(昭和49年卒)



税理士法人

代表社員 税理士 武田 亨
(昭和49年卒)

〒010-1419
秋田市御所野堤台一丁目6番85号
TEL.018-838-7107 FAX.018-838-7106
http://rings-accounting.jp/



院長 真崎 雅和 (昭和49年卒)

医療法人 真和会
真崎耳鼻咽喉科医院

〒011-0946 秋田市土崎港中央6-8-3
TEL.018-845-0234
FAX.018-847-1321
masaki@medical.email.ne.jp



小玉醸造株式会社
Kodama Brewing Co., Ltd

代表取締役社長 小玉真一郎 (昭和49年卒)

常務取締役営業部長 小玉康明 (平成4年卒)

小玉智之 (平成23年卒)

秋田県湯上市飯田川飯塚字飯塚34-1
TEL:018-877-2100 FAX:018-877-2104
www.kodamajozo.co.jp